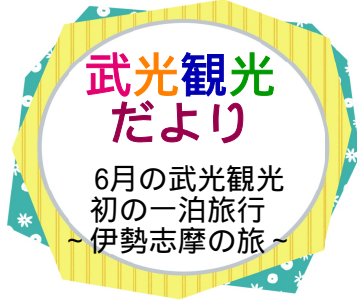


武光観光～伊勢志摩の旅を担当して～ 石原千裕



武光観光初の泊旅行！行先は話題の伊勢志摩。初日の観光はもちろん伊勢神宮。出発時の雨が嘘みたいに到着した頃には、晴天で、まずはみんなで外宮を参拝しました。その後、おはらい町にて昼食。皆さん名物の伊勢うどんや、てこね寿司を「美味しいね」と笑顔で召し上がっておられました。その後、内宮参拝へ。強い日差しの中、砂利道の参道を皆で力を合わせて拝殿を目指します。最後の難関！階段では、車椅子から降り、スタッフと一緒に階段を上り参拝するお年寄りの姿に感動しました。階段が難しい方も、みんなで協力し参拝していただくことが出来ました。参拝できたことに涙している方もいました。旅館は『わたかの島福寿荘』3分間の船の旅。旅館の方の協力もあり、皆さん無事に船に乗ることができました。お楽しみの夕食は海の幸づくし お酒もすすみます。カラオケも盛り上がり、とても楽しい時間を過ごしました。温泉も「気持ちいいね」と大好評！2日目はあいにくの雨でした。海鮮丼を食べるため『黒潮』へ。スタッフでも多いと感じる海鮮丼を、皆さんあつという間に完食されて、とても驚きました。その後お土産を買いに行きましたが、名物が多く皆さんとても迷っていました。



新スポット!!おかげ横丁 スヌーピーカフェにて

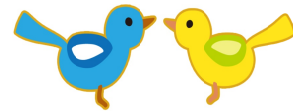
今回の旅で、皆で美味しいものを食べ、沢山笑って普段見れない表情や、様子に感動して...ここに書ききれない程、お年寄りと素敵な時間を過ごすことができました。

個人のお出掛けとは違う団体旅行の楽しさが味わえる武光観光。6月は、先月のサミットで話題となった伊勢志摩へ初の泊旅行へ出掛けました。何を着て行こうかなとその日を心待ちにしている方、行った後も余韻に浸ってみえる方。旅行当日だけではなく、様々な形で、武光観光を楽しんでいただいています。

寺澤さんは、旅館へ向う船の乗り降り、参拝の階段の上りも下りもたくさん歩かれました。頑張ってるその姿にスタッフのみんなが驚き、雨の中でも笑顔で一歩ずつ歩まれる寺澤さんに私たちの疲れも一気に吹き飛ばしました。

前田久江さんは何日も前から「一泊はワンピースを着て行こうね」とおしゃべりして出掛けました。お参りを済ませ、階段を最後まで下りきったとき、座るなり目頭に涙の前田さん。私たちも自然ともらい泣きしました。「生きているうちにまた来れると思わなかった...ありがとう...」旅行から戻り、次の日もまた次の日も一緒に行ったスタッフを見つけては「ありがとうね。旅行本当によかったよね」と言葉をかけてくれるたびにとてもうれしく思いました。今回は、伊勢志摩の旅についての特集です。

参加されたみなさまの声



後藤てる子さん

おかげ横丁で食べた赤福が美味しかったです。海鮮丼も美味しくて海もきれいでした。伊勢神宮に参拝できてうれしかったです。



前田久江さん

伊勢神宮参拝までの階段を自分の足で、上ることに不安を感じ、自信がなかった私ですが、ゆっくり確実に一段ずつ階段を上りきった時に、安心と達成感を感じ、自然と涙が出ました。



柏原杉義さん

景色や料理が素晴らしく、道中の車内から楽しむ事が出来ました。雨の中の船への乗り込みは大変そうで、職員の皆さん本当によくやってくれたと思います。



寺澤安一さん

一泊旅、全部よかったねえ。伊勢神宮で参拝できたのも、みんながやってくれたから。身体が丈夫で長生きできますようにお願いしました。特に美味しかったのはお刺身。また一泊旅行連れて行ってねえー「幸せいっぱい、夢いっぱい」



田中良子さん

お刺身がおいしかったね。いっぱい食べたよ



十時弘子さん

何もかも食べ物がおいしくて、楽しい旅でした。久しぶりに船に乗り、心地よい風と海の絶景が最高でした！



今月のベストショット
お誕生日の外出で、そば打ち体験をされた、山田きぬさん。自分で打ったそばは、格別に美味しいとおっしゃりながら、手打ちそばと天ぷらを時間をかけてゆっくり堪能されていました。



青空の下!!内宮へ!



おかげ横丁にて



参拝まで一つずつ階段を



夜の宴会



福寿荘に着きました～



船に乗りました



歩いて船に乗ります



島に到着し、みんなで記念撮影

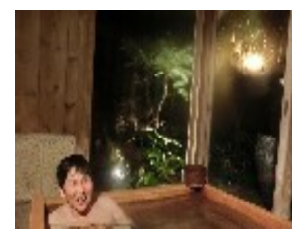
9月の武光観光は滋賀の旅 多賀大社とラコリーナ近江八幡です 締切は8月1日 沢山のご参加をお待ちしています



海鮮丼最高～黒潮にて



福寿荘のスタッフさんと



夜の温泉 気持ちいいな



伊勢志摩グルメも堪能

6月梅雨入り前にすずの郷でも各々あじさいを見に出掛けました!!あじさい村に出掛けられた方もみえますが、ほとんどの方はすずの郷からも近いあじさいで有名な稲沢市の性海寺へ出掛けられました!!

敷地内一帯に咲いたあじさいはとても美しく「若い頃に行った事があるから行かない」とおっしゃっていた方も「昔に比べてあじさいの数が増えている!!」と綺麗なあじさいを見てご満悦な様子。あじさいを見に出掛けることに消極的だった方からも「ありがとう」とおっしゃっていただけ、私もほっと一安心でした。(東有紗)

あじさいweek

あじさいの季節到来!!

6月前半のすずの郷は、あじさいを見に出掛けたり、あじさい風呂に入ったり...紫や青色の綺麗なあじさいを見てみなさんに季節を感じていただき、楽しんでいただきました

6月1日には、お風呂祭りを行いました。テーマ別のお風呂や風呂上りのエステなどで、みなさまにお風呂を楽しんでいただくお風呂祭りです。アヒルの人形が浮かんでいるアヒル風呂やジャングル風呂などユニークなお風呂や、今流行の水素風呂や炭酸風呂でいつもと違うひとときを楽しんでいただきました。なかでも一番人気は花風呂でした。6月なので、今回の花はあじさい。色とりどりのあじさいが、湯船の上にぷかぷか。あじさいを見に出掛けられなかった方もお風呂で風情を感じ、楽しんでいただけました様子でした。お風呂上りはコーヒー牛乳やラムネを飲んだり、顔にパックをして会話も弾みました!! (東有紗)



いろんな色があるね



雨のあじさいもいいね



思わずピース 嬉しいな



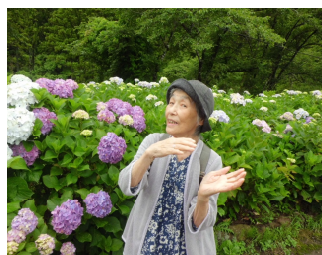
あじさい風呂、気持ちいいな



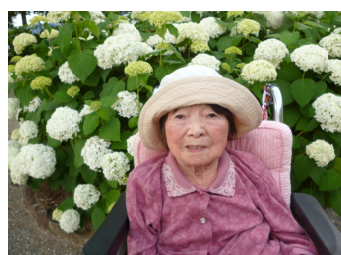
やっぱりお花はいいですね



沢山のあじさいにビックリ



キレイすぎて思わず踊っちゃう



あじさいバックに記念撮影



風呂上りのエステでさらに美人



風呂上りのラムネ最高!!

本田光江さん 女学校時代の同窓会へ

本田光江さんは、6月初旬、一宮名鉄百貨店の喫茶店にて、女学校時代の同窓会に3年振りに参加されました。

光江さんがお店に入ると同級生の皆さんは、光江さんの周りに集まり「久しぶりだね~!」「元気だった?」と、声をかけられ、久々に会えた嬉しさのあまり、涙ぐまれる姿が印象的でした。解散の前に全員で集合写真を撮り、次の同窓会では、食事会に参加する事を約束されていました。帰りの車中でも「本当に、良かったな」と、笑顔で言われていました。すずの郷に帰り、写真をお渡しすると、また涙ぐみじつと眺めておられました。

翌日には、他のスタッフにも「ここに来て昨日が一番いい日だった」と昨日の興奮を伝えてくださり、次回をとても楽しみにされていました。それまで横になる時間が多かった光江さんですが、同窓会をきっかけに「寝てばかりではいかんわな」と言われ、塗り絵に取り組みされたり、ラジオ体操や書道等のサークル活動に意欲的に参加されるようになりました。

これからも定期的に女子会へ出席したいです。(松本高広)



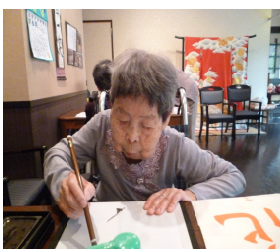
同級生の仲良しメンバーが集合



久しぶりの再会に、尽きない話

書道サークル 書けたあ!!と感動 内田まつ彥さん

「お花に踊り、お茶に書道...若い頃から色々やってたのよ」とよく話して下さるまつ彥さん。すずの郷に来られてから、毎月書道サークルに参加されていましたが、若い頃のように書けないもどかしさからか、なかなか筆が進みませんでした。ですが3回目の今回は、車椅子に正座して書こうとされたり、すくっと立ち上がり、その顔はやる気に満ち溢れていました。一筆一筆真剣に、力強い「花」と書き終わると「書けたあ」と満面の笑みのまつ彥さんでした。(三浦友華)



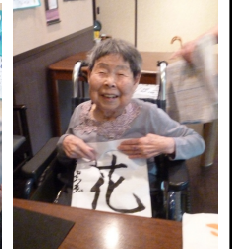
さあ!書こう!!



思わず立っちゃった!!



わ~書けた~!!



見てください~

上田元則さん よく行っていた 笠松競馬へ

上田元則さんは数年ぶりに笠松競馬場へ出掛けられました。若い頃は休みの日に笠松競馬場へ度々足を運び、朝から閉場までずっといるほど競馬が好きだったそうです。笠松競馬場は古くからあり、馬が走るトラックや売店の様子など上田さんが行っておられた当時の風景と変わらないようで、とても懐かしんでいる様子で競馬場の雰囲気を楽しんでおられました。笠松競馬場は、全国的に有名な名馬オグリキャップが誕生した競馬場で、その話を銅像の前で上田さんに話すと、そうそう、うんうんとうなずいてまた当時のことを思い出されていました。そして、馬券を買っていざ勝負!!上田さん、新聞片手にレースを見つめる。久しぶりに馬が走る姿と音に興奮!残念ながら上田さんの予想はずれ、がっかり。しかし、一緒に行ったスタッフがなんと大当たり!上田さんも一緒に喜ばれピースサイン。また行こうねと声をかけるとOKサインを何度もされていました。(安藤真)

懐かしんでいる様子で競馬場の雰囲気を楽しんでおられました。笠松競馬場は、全国的に有名な名馬オグリキャップが誕生した競馬場で、その話を銅像の前で上田さんに話すと、そうそう、うんうんとうなずいてまた当時のことを思い出されていました。そして、馬券を買っていざ勝負!!上田さん、新聞片手にレースを見つめる。久しぶりに馬が走る姿と音に興奮!残念ながら上田さんの予想はずれ、がっかり。しかし、一緒に行ったスタッフがなんと大当たり!上田さんも一緒に喜ばれピースサイン。また行こうねと声をかけるとOKサインを何度もされていました。(安藤真)



一等当てるぞ!!楽しみ~



結果は、まさかの!!スタッフ一人勝ち



一緒に行かれた森さんは、競馬よりも食事に夢中!!

昔と変わらない 笠松競馬

